愛媛県感染症情報

平成21年7月24日(H21.No14) 愛媛県基幹感染症情報センター 愛媛県保健福祉部健康衛生局健康衛進課 愛媛県保健福祉部健康衛生局健康衛進課

愛媛県立衛生環境研究所 http://www.pref.ehime.jp/

発生動向の概況

手足口病が急増しています。特に中予で多発し(第 29 週 定点当たり 9.3 人) 乳幼児を中心に急激な増加傾向を示しています。今治地区でも徐々に増えています(同 2.6 人)。この疾患は、まれに髄膜炎などの合併症を引き起こすことがあります。高熱、頭痛、嘔吐などの症状がある場合には早めに医療機関を受診しましょう。ヘルパンギーナ(夏かぜの一種)も、東中予で増加し始めました。特に今治地区での増加が顕著です。咽頭結膜熱(プール熱)は、今治地区でやや多発していますが、その他の地区では散発程度の発生です。いずれの疾患も、中予や今治地区での発生が中心ですが、これから県下各地へ拡がり、さらに患者数が増加すると予想されます。今後の動向に注意し、手洗い、うがいなどの感染予防対策を心がけてください。

7 月以降、腸管出血性大腸菌感染症の届出が続いています。例年、夏季に増加する傾向があります。高温・多湿の気候で、細菌の増えやすい時期になりました。適切な食品の取り扱いと石けん(液体石けんが望ましい)を使用した手洗いを心がけてください。特に、小児や高齢者など抵抗力の弱い方は、生肉や加熱不十分な食肉を食べないようにしましょう。

麻しん(はしか)の届出がありました。この疾患は通常 4~5 月に流行する疾患ですが、昨年は県内で 7~9 月に 10歳代を中心に多発しました。麻しん(はしか)の予防にはワクチンが有効です。定期予防接種の時期 (第1期:生後 12~24ヶ月未満、第2期:小学校就学前の1年間、第3期:中学校1年生に相当する年齢、第4期:高校3年生に相当する年齢)に達している方は、体調のよい時に早めに予防接種を受けてください。特に第3期、第4期の対象年齢の方は、夏休み期間を利用して予防接種を受けましょう。なお、詳細については市町の予防接種担当課までお問い合わせください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)

三類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 5例(O26 1例、O157 4例)

五類感染症 : 麻しん 1例(10歳未満 女性)

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県 内 の 傾 向
咽頭 結膜熱	→ 0.4	今治地区では多発しているが、その他の地区では散発程度の発生。
A 群溶レン菌咽頭炎	→ 0.8	7月に入り、県下全域で減少傾向。八幡浜地区でやや多発。
感染性胃腸炎	→ 4.9	依然患者数は多いが、県下全域で減少傾向。
手 足 口 病	→ 4.4	中予で急増し、乳幼児を中心に多発。
ヘルパンギーナ	2.9	東中予で増加傾向。特に今治地区で多発。
流行性耳下腺炎	→ 0.9	増減を繰り返しながら、県下全域で引き続き散発。

解析評価委員のコメントから

咽 頭 結 膜 熱 : 結膜炎のないアデノウイルス感染はまだ発生していますが、多くありません。(東予)

感染性胃腸炎:引き続き見られますが、軽症が多いようです。(中予)

手 足 口 病 : 急増しています。発疹の出方が非典型的なものが多いようです。病初期にヘルパンギーナと診

断されても、数日後に手足に発疹がでて手足口病だったというケースが非常に多く見られま

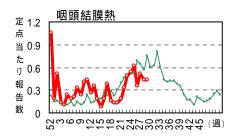
す。(中予)

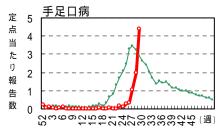
流行性耳下腺炎 : 一部の園だけで流行っていましたが、だんだんと他の地域にもでてきました。(東予)

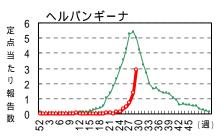
引き続き多く見られます。(中予)

そ の 他:肺炎球菌による肺炎が多く見られます。(南予)

過去 30 週の動向 (--- : 過去 30 週の動向、 --- : 過去 10 年の平均)







病原体検出情報

ブタの日本脳炎ウイルス抗体保有調査では、7月13日採血分から HI 抗体陽性のブタが1 例確認されましたが、まだ、県内での日本脳炎ウイルスのブタへの感染は少ないようです。

第 25 週に不明熱患者からアデノウイルス 1 型が検出されました。また、第 27 週の不明発疹症患者からエンテロ様ウイルスが検出され現在同定中です。

愛媛県におけるブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況 HI抗体: ブタが日本脳炎ウイルスに感染した事があるかがわかります。 2ME感受性抗体:最近感染したかどうかがわかります。

採血月日	検査頭数	HI抗体	2ME感	受性抗体
抹皿月日	伏且斑奴	陽性数 ¹⁾	検査件数2)	陽性数
7月 1日	10	0	-	-
7月 13日	10	1(10%)	-	-

- 1)HI抗体価は1:10以上を陽性としました。
- 2)2ME感受性抗体は、HI抗体価が1:40以上であった検体について検査しました。

感染性胃腸炎では、6月下旬から7月中旬の間に、ノロウイルスGII型、アデノウイルス、C群ロタウイルス、サポウイルス、下痢原性大腸菌がそれぞれ1例検出されています。ウイルス性の胃腸炎は漸く減少してきましたが、現在、多様な病原体が感染性胃腸炎の原因となっています。

過去5週 検出病原体

(6月15日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
		四国中央	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	2
				ノロ	糞 便	3
25	6/15 ~ 6/21	松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞 便	1
		14 11 11		ノロ、サポ	糞 便	1
			不明熱	アデノ1	咽頭ぬぐい液	1
				ロタ	糞 便	1
26	6/22 ~ 6/28	松山市	感染性胃腸炎	10	糞 便	1
				アデノ	糞 便	1
28	7/6~7/12	松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞 便	1
29	7/13 ~ 7/19	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	1

月別病原体検出結果

	検体採取月			20	09			合計
検	出病原体	2	3	4	5	6	7	
	エコー 3	1	1					2
	インフルAソ連	5	3	1				9
	インフルA香港				1			1
	インフルB	6	3	1				10
ゥ	ムンプス			1	2			3
1	ロタ	10	7	20	1	1		39
ルス	ノロ	20	10	7	3	10		50
^	サポ	5	4	7	4	11	1	32
	アデノ	1	2		1	1		5
	アデノ1		1			1		2
	アデノ5	1						1
	単純ヘルペス 1					1		1
	ウイルス 計	49	31	37	12	25	1	155
	下痢原性大腸菌		3	1		5	1	10
細				1	1			2
菌	A群溶レン菌	2	2	6	1	3		14
	肺炎マイコプラズマ			1				1
	細菌 計	2	5	9	2	8	1	27

臨床診断名別検出結果 (2009年5月以降採取検体)

	1	溶	感	流	下	不	合
	ン	レ	染	行			
	フ	ン	性	性	気		
	ル	菌		耳		明	
	エ	咽	胃	下	道		
	ン	頭	腸	腺			
検出病原体	ザ	炎	炎	炎	炎	熱	計
インフルA香港	1						1
ムンプス				2			2
ロタ			2				2
ノロ			13				13
サポ			16				16
アデノ			2				2
アデノ1						1	1
単純ヘルペス 1					1		1
ウイルス 計	1		33	2	1	1	38
下痢原性大腸菌			6				6
カンピロバクター			1				1
A群溶レン菌		4					4
細菌 計		4	7				11

愛媛県 定点把握五類感染症 2009年 第 29 週 (2009.7.13~7.19)

		1)					小!	見科定.	#					眼科	定点		基幹	定点			
#	者報告数	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎 A群溶血性レンサ球	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎		
<u> </u>	四国中央			1	1	17	1	6		3		4	2	-	-			1		四国中央	
保	西 条			2	4	26	7	3	1	11		16	5							西 条	
	今 治			4	3	14		13		7		39	1		4			1		今 治	
健	松山市			6	10	79	22	110		17	1	41	21		5	-	-	-	-	松山市	
所	松 山			3	3	23	3	29		9		8	3		1					松 山	
別	八幡浜				7	7	1	1		2			2		2			1		八幡浜	:
	宇和島				1	14	1	1		5										宇和島	
	愛 媛 県			16	29	180	35	163	1	54	1	108	34		12			3		愛 媛 県	
週推移	1週前		1	16	53	176	40	73	1	45		52	33		14			6		1週前	
移	2週前	1		19	59	208	33	38	7	44	3	26	35		11			7		2週前	
	3週前	4	1	13	49	206	65	12	5	42		17	48		22			6		3週前	
年齢別	0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁴⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁵⁾ 80-			1 3 2 4 2 2 1	1 2 7 7 6 2 1 3	17 23 25 20 28 17 7 9 8 2 19	1 3 7 8 4 3 2 1 2	2 14 62 38 29 10 2 2 2 1	1	2 33 18 1	1	1 10 27 27 18 12 4 9	1 2 4 10 7 3 3 1 1 1		2 1 1 2 1 1 2			2 1		0 1-4 5-9 10-14 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59 60-64 65-69 70-	年齢別(基幹定点疾患)
定	点当たり報	告数																			
	四国中央			.3	.3	5.7	.3	2.0		1.0		1.3	.7	-	-			1.0		四国中央	
保	西 条			.3	.7	4.3	1.2	.5	.2	1.8		2.7	.8							西 条	
健	今 治			.8	.6	2.8		2.6		1.4		7.8	.2		4.0			1.0		今 治	
昕	松山市			.5	.9	7.2	2.0	10.0		1.5	.1	3.7	1.9		1.7	-	-	-	-	松山市	

_^	<u>-~~ / </u>		<u> </u>																		
	四国	中央		.3	.3	5.7	.3	2.0		1.0		1.3	.7	-	-			1.0		四国	中央
伢	西	条		.3	.7	4.3	1.2	.5	.2	1.8		2.7	.8							西	条
侹	今	治		.8	.6	2.8		2.6		1.4		7.8	.2		4.0			1.0		今	治
	松山	市		.5	.9	7.2	2.0	10.0		1.5	.1	3.7	1.9		1.7	-	-	-	-	松山	市
所	松	山		.8	.8	5.8	.8	7.3		2.3		2.0	.8		1.0					松	山
別	八帽	番 浜			1.8	1.8	.3	.3		.5			.5		2.0			1.0		八帽	新
	宇禾	1 島			.3	3.5	.3	.3		1.3										宇 和	島
	愛 媛	県		4	8	4.9	9	44	0	1.5	0	29	9		1.5			5		愛媛	是是

¹⁾ 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除(...

(参考) 保健所別定点数

	/ 171717		,,,,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	•											
定				点				数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
1	ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	点	61	5	10	8	17	7	7	7
小		児		科		定		点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼			科		定			点	8	-	1	1	3	1	1	1
基			幹		定	2		点	6	1	1	1	-	1	1	1

注)表中の報告数は7月22日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

²⁾ 髄膜炎菌性髄膜炎は除(...

³⁾ オウム病を除(.

⁴⁾ 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上.

⁵⁾ 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.

愛媛県 定点把握五類感染症 2009年 第 28 週 (2009.7.6~7.12)

		1)					小儿	見科定,	<u></u>					眼科	定点		基幹	定点			
患	者報告数	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	高咽頭炎 A群溶血性レンサ球	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎		
	四国中央			1	5	19	1	1		7			1	-	-					四国中央	Ę
保	西 条				6	27	3	2	1	9		5	8							西 氛	Ž.
	今 治			4	10	17	1	8		2		15			6			2		今 治	
健	松山市		1	6	14	76	20	49		13		25	16		4	-	-	_	_	松山市	
所	松山		·	1	6	15	13	13		4		5	4							松山	
別	八幡浜			1	6	13	1	10		10		2	4		4			4		八 幡 浜	
	宇和島			3	6	9	1			10		_	7		7			7		宇和島	
\vdash	愛媛県		1	16	53	176	40	73	1	45		52	33		14			6		愛媛県	
週	1週前	1		19	59	208	33	38	7	44	3	26	35		11			7		1週前	
週 推 移	2週前	4	1	13	49	206	65	12	5	42		17	48		22			6		2週前	
-	3週前	5	4	23	68	299	52	11	6	35	1	11	41		13			13		3週前	
	0-5ヶ月					1	1													0	
	6-11ヶ月			1		9	4	4		24		7	2		_			1		1-4 5-9	
	1 2		1	1	1 4	16 28	10 6	25 18		20 1		8 9	3 6		1			4		5-9 10-14	
	3			2	10	23	5	13		•		12	6					1		15-19	
	4				9	12	5	8				8	6		2					20-24	年
年	5			2	8	20	5	1				1	2							25-29	· 龄 別
	6 7			2 5	9	11 13	3	1	1			7	3 4							30-34 35-39	別(
华人	8			2	5	6			'				7							40-44	基
龄	9				1	3														45-49	幹定点疾
	10-14				2	26		3												50-54	点
別	15-19 20-29 ⁴⁾					3 5	1						1		2 4					55-59 60-64	患)
	30-39					3							'		2					65-69	
	40-49																			70-	
	50-59														•						
	60-69 70-79 ⁵⁾														3						
	80-																				
<u></u>	点当たり報	生粉				<u> </u>															
Æ	四国中央	ᅜᅑ		.3	1.7	6.3	.3	.3		2.3			.3	-	_					四国中央	ŧ
保	西条			.5	1.0	4.5	.5	.3	.2	1.5		.8	1.3							西条	
健	今 治			.8		3.4	.2	1.6		.4		3.0			6.0			2.0		今 治	
	松山市		.1	.5	1.3	6.9	1.8	4.5		1.2		2.3	1.5		1.3	-	•	-	-	松山市	5
所	松 山			.3	1.5	3.8	3.3	3.3		1.0		1.3	1.0							松山	Ц

.0

1.0

.9

.5

4.0

1.0

八幡浜

宇和島

愛 媛 県

.3

8.

1.5

1.5

1.4

.3

.3

1.1

2.0

3.3

2.3

4.8

4.0

1.8

(参考) 保健所別定点数

八幡浜

宇和島

愛 媛 県

別

- <u></u>	/ 1/1/1/	27717	,,,,,	//// <i>/</i> /	`											
定				点				数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
1	ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	沪	61	5	10	8	17	7	7	7
小		児		科		定		点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼			科		定			竔	8	-	1	1	3	1	1	1
基			幹		定			沪	6	1	1	1	-	1	1	1

.0

2.5

1.2

¹⁾ 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除(...

²⁾ 髄膜炎菌性髄膜炎は除(...

³⁾ オウム病を除(...

⁴⁾ 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上.

⁵⁾ 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.

注)表中の報告数は7月15日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 第28、29週 (2009.7.6~7.19)

		類型	=	類		三類	感染	症									2	四類原	感染症	Ē															五類	感染 症	宦						新型	型
		疾病名		(2) 結核	(1)コレラ	(2) 細菌性赤痢		(4)腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q 熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病			(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ボツリヌス症	(33) マ ラ リ ア	(34) 野兎病	(35) ライム病	(39)レジオネラ症	(40)レプトスピラ症	(1) アメー バ赤痢	((E型及びA型肝炎を除く) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	⑤クロイツフェルト・ヤコブ病	⑥劇症型溶血性レンサ球菌感染症	⑦後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	-	(1 球菌感染症3) バンコマイシン耐性黄色ブドウ	(1 定4) バンコマイシン耐性腸球菌感染	(14-2) (14 風 ! し ん .	4-3) (1 新型インフルエンザ	斤型インフレ
	愛	愛媛 県		16			5																																				1	
第		四国中央																																										
28	_	西条																																									_	_
29 :=	保健	今 治					2																																				_	4
報	所	松山市		6			3																																				1	4
告数	別	松山		6																																							_	4
奴		八幡浜																																									_	4
\vdash	<u> </u>	宇和島 29週		4 6			1			<u> </u>																																	+	4
週		29週		10			4																																					\dashv
週 推 移	愛 媛	27週		5			1																																				-	7
移		26週		9			1																																					3
	愛	愛媛県		165			55				1							1								3		4	3				1	2				4					5 12	_
2	Ť	四国中央		7																																		,					 	1
0	ľ	西条		20			47																			1			1					1									1	7
9	保	今 治		7			2																					1	1									1						1
年	健所	松山市		65			6				1															1		2					1	1				2					2	2
年 累 積	別	松 山		22																									1									1					1	1
数		八幡浜		23																																								
		宇和島		21														1								1		1															1	

[・]表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。

(2009.7.22集計)

[・]医療機関からの報告日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

[・]新型インフルエンザは、2009年4月28日に指定。確定例として報告された届出を集計しています。

全国 定点把握感染症 第27、28週 (2009.6.29~7.12)

(定点当たり報告数)

								小	児科定	点					眼科	定点	(~~ ~~ ~~ ~~ ~~ ~~ ~~ ~~ ~~ ~~ ~~ ~~ ~~	基幹		\)
			インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	南咽頭炎 A群溶血性レンサ球	炎器晶晶茶	水痘	手足口病	公共	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
	- T-25	愛媛県	.0		.5	1.6	5.6	.9	1.0	.2	1.2	.1	.7	.9		1.4			1.2	
	近	香川県	.0		.5	1.7	3.4	1.0			.6		.1	.3		.3			.2	
		徳島県	.1		.2	.8	2.9	.9	.4		1.2		.2	.0						
	県	高 知 県	.0		.2	1.0	3.4	.9	.1	.0	.3	.0	.3	.5		.3				
27	4	全 国	.2	.1	.4	1.5	3.8	1.3	.6	.2	.8	.0	1.0	.8	.0	.6	.0	.0	.4	.0
	1	と 海 道	.2	.1	.8	2.1	2.0	2.3	.1	.1	.4	.0	.1	.6		.5			.4	
週	耳	₹北	.1	.1	.5	1.4	3.8	1.7	.3	.1	.7	.0	.3	.7		.3		.0	.8	.0
	厚	東	.1	.0	.3	1.7	3.6	1.2	.7	.5	.8	.0	.5	.9	.0	.8		.0	.6	.0
	甲	信越北陸	.0	.0	.4	1.9	4.0	1.3	.2	.1	.6	.0	.3	.8		.3	.0		.4	.0
	耳	海 海	.1	.0	.4	1.2	3.2	1.1	.4	.1	.7	.0	1.9	.7		.2		.0	.3	
	į	並 畿	.1	.1	.3	1.1	3.9	1.1	.3	.1	.8	.0	1.6	.7		.4		.0	.3	
	F	国四国	.1		.4	1.4	4.2	1.1	.3	.1	.7	.0	.9	.5		.7	.0		.4	.0
	t	ι州沖縄	.7	.1	.3	1.4	4.7	1.5	2.1	.1	1.1	.1	1.7	1.5		.7	.0	.0	.4	

(2009.7.8集計)

	愛	媛 県		.0	.4	1.4	4.8	1.1	2.0	.0	1.2		1.4	.9		1.8			1.0	
	近香	川県	.1		.5	1.3	4.9	1.3	.1	.1	.9	.0	.4	.4						
	徳	島県	.1		.3	.8	2.6	.9	1.0	.1	.8		.7	.2						
	県高	5 知 県	.3		.2	.7	2.9	.6	.2	.0	.7	.2	.4	1.1						
28	全	国	.2	.1	.4	1.4	3.6	1.1	1.1	.2	8.	.0	1.7	.9	.0	.6	.0	.0	.4	.0
	北	海 道	.1	.2	1.0	2.0	1.7	1.7	.0	.1	.4	.0	.1	.6		.4			.4	
週	東	北	.0	.1	.4	1.2	3.1	1.0	.5	.1	.8	.0	.4	.7		.3	.0	.0	.7	
	関	東	.1	.0	.4	1.7	3.4	.9	1.2	.5	8.	.0	.9	1.0	.0	.8	.0	.0	.5	.0
	甲信	越北陸	.0	.0	.6	1.6	3.8	1.3	.3	.1	.7	.0	.6	.9		.4	.0		.3	.1
	東	海	.3	.0	.4	1.1	3.5	1.0	.7	.1	.9	.0	3.6	.6		.2	.0	.1	.4	
	近	畿	.2	.1	.3	1.0	3.7	1.0	.5	.1	8.	.0	3.0	.7	.0	.5		.0	.3	
	中国四国 九州沖縄		.1	.0	.4	1.2	4.3	.9	.6	.2	.8	.0	1.4	.5	.0	.7	.0	.0	.3	
			.7	.1	.4	1.3	4.6	1.3	3.5	.1	1.0	.1	2.5	1.7	.0	.6	.0	.0	.2	.0

(2009.7.15集計)

¹⁾ 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除(. 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除(.

³⁾ オウム病を除(...

全国 全数把握感染症 第27、28週 (2009.6.29~7.12)

		類型	_	_類		Ξ	類感染	:症									四類原	感染症	Ē															五类	領感	染症						
		疾病名	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核 核	(1) コレラ	2)細菌性赤痢	③腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	⁽⁵⁾ パラチフス	(1) 巨型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) (10 オ (3 ウ ム 病		(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23)日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ボツリヌス症	(33) マ ラ リ ア	(34) 野兎病	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症		〇(E型及びA型肝炎を除く) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	4) クリプトスポリジウム症	⑤クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染	⑦後天性免疫不全症候群	8) ジアルジア症	9 髄膜炎菌性髄膜炎	(1) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	風	(1) ウ球菌感染症(3) バンコマイシン耐性黄色ブド	(染症) () () () () () () () () () ((14-2) 風 し ん	⁽¹⁴⁻³⁾ 麻 し ん
		全 国		609	_	4	177	_	2	1	2				3	4	5					2			21		18	6	3			1	29	1			13	2	1	3	1	27
		愛 媛 県		14			5																																			
	四国	香川県		•			2																																			
第 27		徳 島 県 高 知 県		2 8			2																																			
		北海道		5			2	1															_																			
28		東北		52		1	27				1				2										2		1										1	1				3
超報	ブ	関 東		252		2	42									3	1					1			5		8	4	1				15				4		1	1		17
週報告数	ロッ	甲信越北陸		24			13																		1		3						1									1
数	2	東 海		84		1	16		2	1															6				2			1	4	1			1					1
	別	近 畿		64			29	_			1					1						1			4		3						3				4				1	2
		中国四国		40			24								1		2								1		1						2									1
		九州沖縄		88			24										2								2		2						4				3	1		2		1
调		28週		308		1	97				2				3	_						1			14		7		1			1	13				5	1		1		12
週 推 移	全国	27週		301		3	80		_	1						1	2					1			7		11	3	2			-	16				8	1	1	2		15
移	当	26週		272		3	70				2		2		1		2								15		10		- 1		0	1	11	_			8	2		-	1	15
		25週		315 13825	4	90	57 1063			26	2 72	12	10) 0	102	35	2 34		1			27	_	1	15 330		9	112	112	11	66	71	14 781		0		5 394	3 56		1 49	103	11 473
	<u> </u>	全 国 愛 媛 県		13825	4	90	54		11	20	1	13	10	2 2	103	33	34 1		1			21	-	- 1	330		431	3	ПÓ	11	00	1	/81 2		9		394 4	ენ		49	103	4/3 4
	四四	香川県		142			8	_			- 1														ა 5		1	3	1		1	2					2	1				2
2	国	徳島県		102			3				1				2		1								3		3		'		1		3				1	- '				1
0		高知県		90			9										<u>'</u>								3		1	1	2		- 1		1				5				1	
0		北海道		410		1	19			5	1	12												1	11		10		1	1	1	3	18	2			9	5		3	4	10
9 在		東北		796		6	82	_	1	1	13				48										36		23		6	9	4	4	8				11	6			3	28
年累積	ブ	関 東		5048	3	47	255	10	6	9	23	1	3	1 2	8	19	2		1			24			88	1	167	46	40	1	23	23	372	23	5		168	10		24	33	251
積	ロッ	甲信越北陸		683	1	4	112				3				14										42	1	17	2	15		3	4	24				9	5		4		25
数	ク	東 海		1899		17	96		3	6	9		1		2										54	1	43	7	6		12	14	81		1		48	3		3	_	33
	別	近 畿		1961		5	144			1	15			1	5							2			49		108		19			13	184				57	9		7		62
		中国四国		1244		3	146			1	4		2		8		8								36		33				9	8	30				27	5		1	6	30
		九州沖縄		1784		7	209	1	1	3	4		1		18	1	10					1			14		30	10	14		8	2	64	3	3		65	13		7	25	34

[・]医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2009.7.15集計)

[・]新型インフルエンザは報告の遅れているものが多数あるため、掲載していません。